

住民サービスの向上

庁舎内に総合案内を

町民が入りやすいような改善を検討



高橋さゆり 議員

もっとふんわりとした考え方ができないのかなあ

質問 庁舎1階に総合案内の担当者を配置できないものか。

答弁 総務課長 当町では、町民生活課の生活あんしん室に庁舎案内の窓口を設置しています。主に臨時職員ではあります。が、毎日午前9時から午後5時までの間は、担当者として職務に当たっています。

質問 町長はインターネットで、「職員に、やる気の対応・接客意識の向上を望みます」とおっしゃっていましたが、総合案内は今のままでよいというところか。

答弁 町長 玄関を入って左側にある生活あんしん室を、総合案内とするには、



現在の庁舎案内

改善の余地があると思っています。もう少し前面に出てよいのではないかと考えています。当町全体として、各課と相談しながら検討していきます。

質問 当町で婚姻届を提出されたカップルに写真撮影を行ない、結婚のお祝いメッセージを和紙にしたためた台紙に入れ、

答弁 町民生活課長 新たなサービスをこなうことについて、本来行なっている行政サービスの業務に影響するようでは、本末転倒です。これから、受付の際には「おめでとうございます」「お幸せに」など一声を添えて、お祝いの気持ちを伝えるようにしていきます。

その他の質問

◎消費者教育について
◎企業立地の支援体制について

交通網整備

地域公共交通計画の作成予定は作成の方向で進めています

国はデマンド交通推進！当町は？

質問 人口減少・少子高齢化が加速度的に進展することにより、地方において公共交通ネットワークの縮小やサービス低下が心配されている。それに伴い、地域の総合行政を担う自治体が先頭に立って進める「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の一部が改正されたが、具体的には、

答弁 政策推進課長 交通政策基本法にのっとり、地方公共団体が中心になって、まちづくりに連携し、公共交通ネット



井口亮一 議員



柴崎 勝 議員

高齢者の移動支援に向けて一歩踏み出そう

移動困難者への支援

交通空白地域の高齢者への移動支援を地域公共交通ネットワークを検討する中で取り組む



質問 以前質問させていただいた高齢者の移動支援について、「交通機関を利用できる環境にありながら利用しない、でき

答弁 政策推進課長 具体的な取り組みは進んでいませんが、今後、当町の高齢

化が進んだ将来には、移動困難者の移動手段の確保に向けた検討を進めることが必要としています。このことから、交通政策基本法や地域公共交通活性化再生法改正等の交通政策に関する情報収集に努めるとともに、地域公共交通ネットワークを検討する中で取り組んでいきたいです。

質問 近隣市町村の状況では、交通空白地域の高齢者の皆さんにデマンドタクシーやタクシー券の配付など、何らかの支援を行なっているが、当町はいまだ調査研究のみである。以前配付していたタクシー券を復活して、一歩踏み出す

答弁 町長 実現に向けて検討していきます。



ときがわ町のデマンドバス

質問 国は、交通政策基本計画

答弁 政策推進課長 交通政策に関する法改正等に伴う情報を注視しながら、取り組んでいきたいと思っています。

その他の質問 ◎町内小規模事業者への支援政策について

答弁 政策推進課長 当町でも「地域公共交通網形成計画」は必要と考えており、作成の方向で進めています。